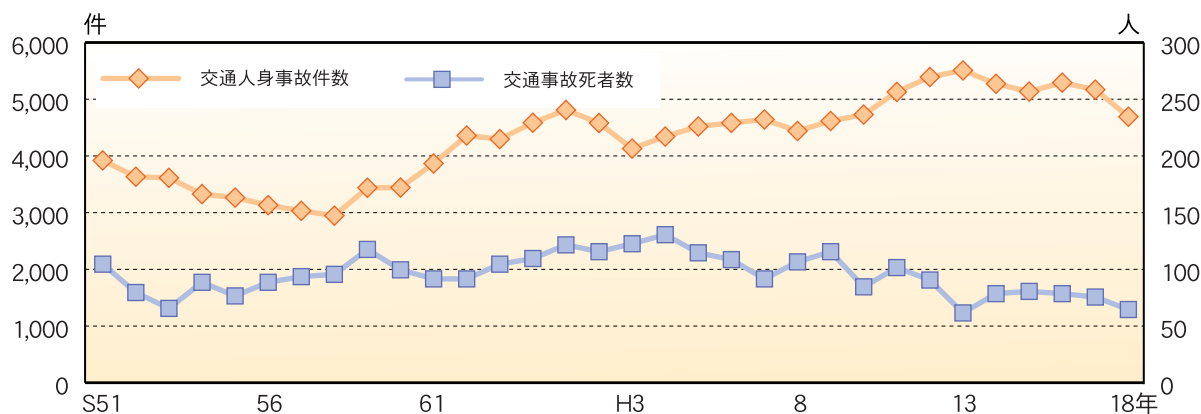


交通事故・防犯・防災

★人口10万人当たりの人身事故件数は全国37位です★

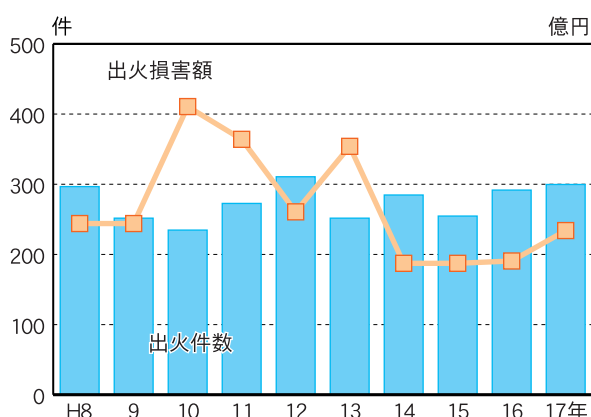
- 福井県の交通人身事故件数は平成11年以降5,000件を超えていましたが、平成18年は8年ぶりに5,000件を下回りました。また、交通事故死者数は減少傾向にあります。
- 出火件数はこの10年間でほぼ300件程度で推移しています。20年前の出火原因と比べると、放火(疑い含む)を除いて減少しています。
- 人口千人当たりの刑法犯認知件数は、平成14年をピークに4年連続で減少しています。検挙率は、平成12年から一貫して全国を上回っています。

交通人身事故件数と交通事故死者数

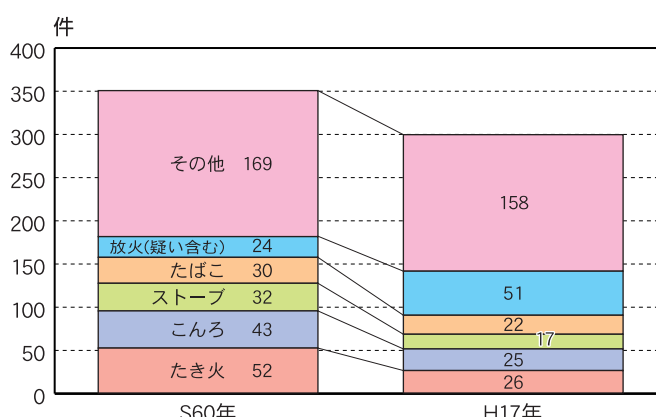


資料：福井の交通（福井県警察本部）

出火件数と出火損害額の推移

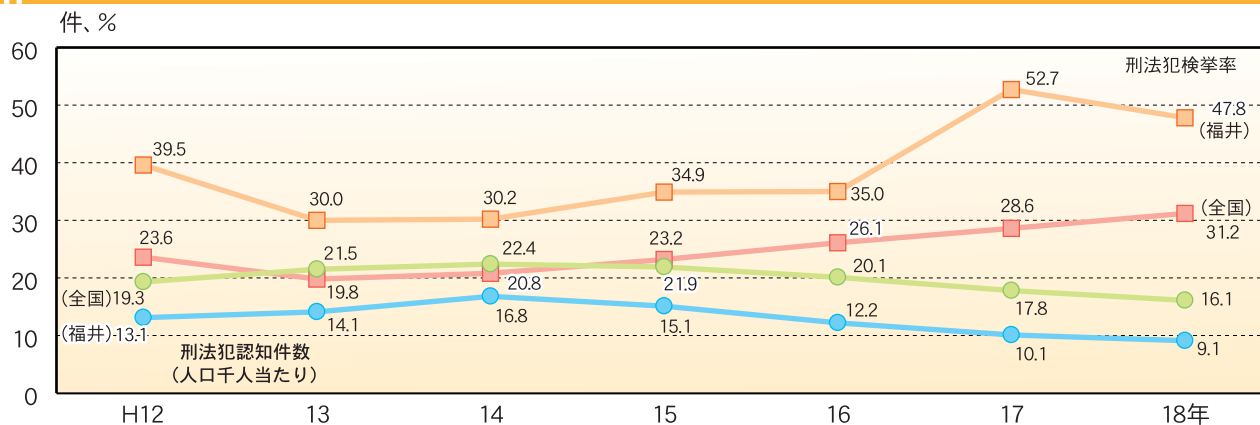


20年前との出火原因の比較



資料：消防防災年報（福井県危機対策・防災課）

刑法犯※1検挙率と人口千人当たりの刑法犯認知件数※2



資料：犯罪統計資料（警察庁）

※1 刑法犯

交通事故にかかる業務上(重)過失致死傷を除いた刑法に規定する罪をいう。
窃盗犯、凶悪犯、粗暴犯、知能犯、風俗犯などに分類される。

※2 認知件数

警察において発生を認知した事件の数をいう。